

選挙管理委員会事務局

第1 審査の概要

1 審査の対象

(1) 一般会計

(2) 財 産

2 実地審査場所

選挙管理委員会事務局

3 審査の方法

知事から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、選挙管理委員会事務局執行分を審査した。

審査に当たっては、

(1) 決算計数は、正確であるか

(2) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか

(3) 財産の取得、管理及び処分は、適正に処理されているか

などに主眼を置き、決算書等及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

第2 審査の結果

1 決算計数について

審査に付された一般会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りのないものと認められる。

2 事業執行等について

特に意見を付する事項はない。

第3 決算の概要

1 歳入歳出決算の状況

(1) 一般会計

ア 歳入

(単位:千円、%)

科目(款)	予算現額	収入済額	比較増()減額	収入率
使用料及手数料	139	210	71	151.1
国庫支出金	14,617	15,954	1,337	109.1
諸収入	0	0	0	0.0
計	14,756	16,165	1,409	109.5

歳入は第7款使用料及手数料ほか2款であり、予算現額1,475万余円、収入済額1,616万余円、比較増額140万余円、収入率109.5%である。

歳入の主な内容は、

- ・国庫支出金のうち、政党助成事務等の総務費委託金 1,595万余円である。

イ 歳出

(単位:千円、%)

科目(款)	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	2,345,000	2,210,986	0	134,013	94.3

歳出は、第2款総務費で1項3目に区分し執行しており、予算現額23億4,500万円、支出済額22億1,098万余円、不用額1億3,401万余円、執行率94.3%である。

主な執行内容は、

- ・都知事選挙に要したもの

(項)選挙費 (目)都知事選挙費 18億5,942万余円

である。